

令和6年度 三条市地域公共交通利用状況

《目次》

1	ひめさゆり（既存デマンド交通）利用実績	．．．．．	P. 1
2	のるーとさんじょう（AIデマンド交通）利用実績	．．．．．	P. 5
3	高校生通学ライナーバス利用実績	．．．．．	P. 10
4	井栗地区コミュニティバス利用実績	．．．．．	P. 11
5	循環バスぐるっとさん利用実績	．．．．．	P. 12
6	集計結果の考察と今後の改善策	．．．．．	P. 13

令和7年6月16日

三条市地域公共交通協議会

1 ひめさゆり(既存デマンド交通)利用実績

(1)利用者数と行政負担額の推移(令和6年度・平日)

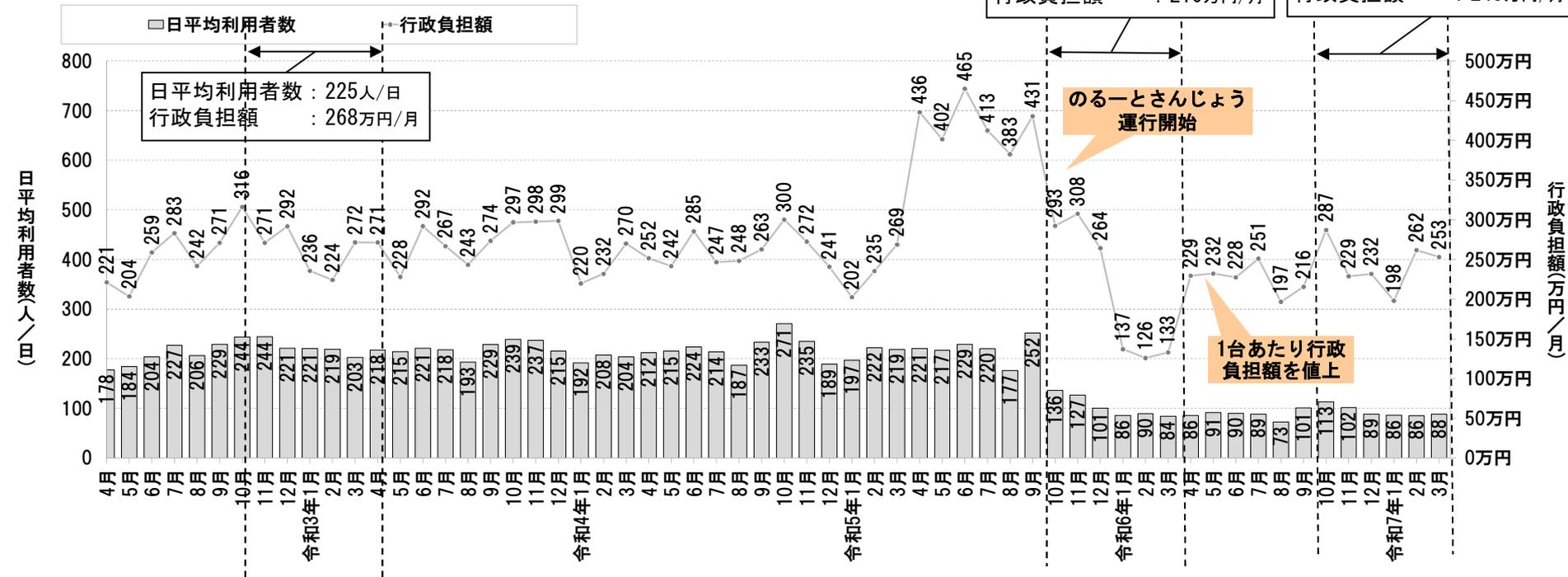
- 令和6年度10月～3月の「ひめさゆり」の利用者数は約94人/日で、令和5年度同時期(利用者数:104人/日)と比較して**減少傾向**

※このページ以降、10月～3月の数値で比較しているものは、AIオンデマンド交通の「るーとさんじょう」が令和5年10月から導入されたことによるもの。

- 令和6年4月から1台あたり行政負担額を値上げし、月あたり行政負担額が**増加**
- 市街地エリアへのAIデマンド交通の導入により、既存デマンド交通の利用者数が減少したことで、令和5年10月以降は行政負担額が**減少**

日平均利用者数：104人/日
行政負担額：210万円/月

日平均利用者数：94人/日
行政負担額：243万円/月



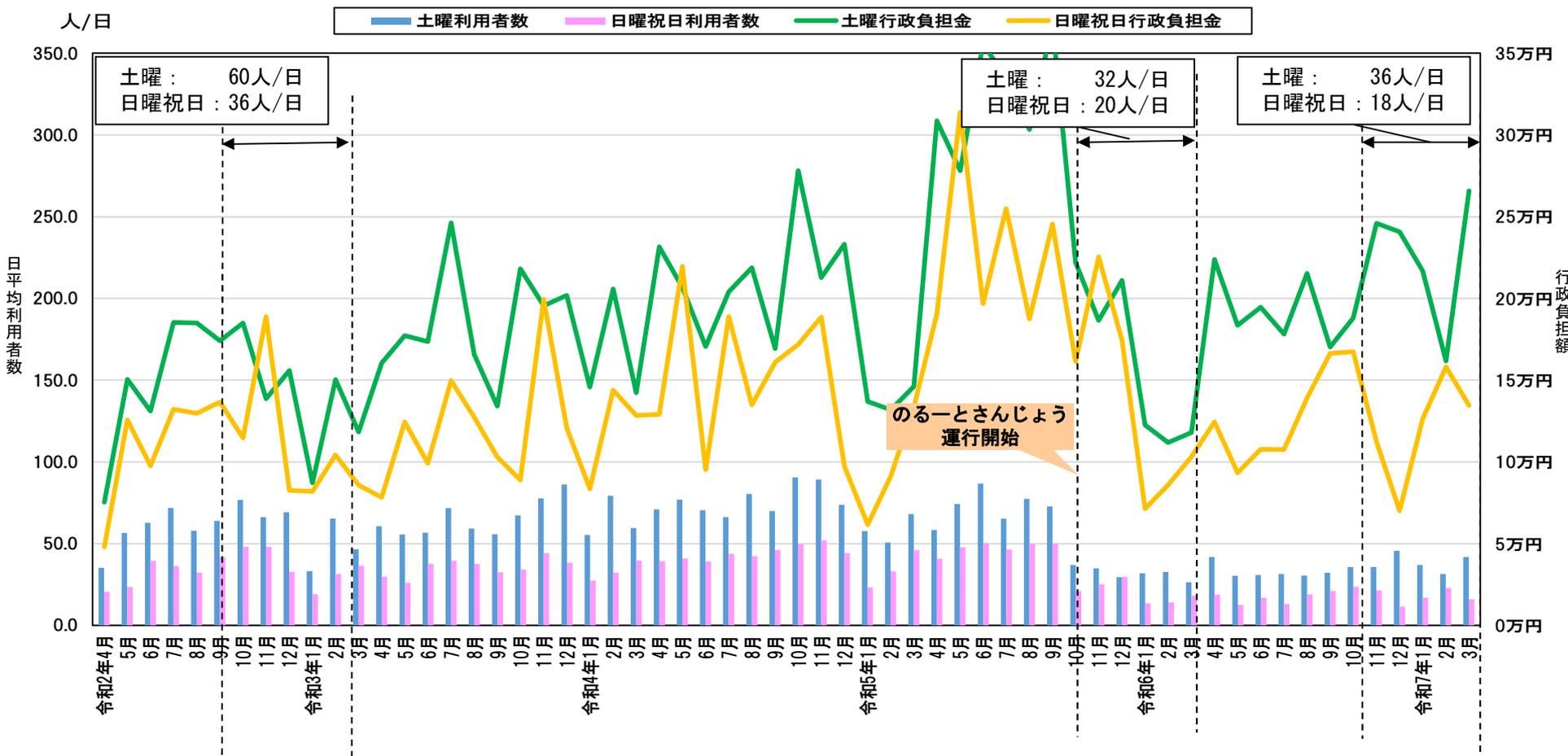
※デマンド交通ひめさゆり日報に基づき集計

参考：R6年度目標値 180人以上/日（全日）
40人以上/日（土曜日） 15人以上/日（日・祝日）

1 ひめさゆり(既存デマンド交通)利用実績

(2)利用者数の推移(令和6年度・土日祝日)

- 令和6年度10月～3月の土曜の平均利用者数は約36人/日、日曜祝日は約18人/日
- 前年同期間と比較すると土曜日の利用者数は**増加傾向**だが、日曜祝日は横ばいで推移

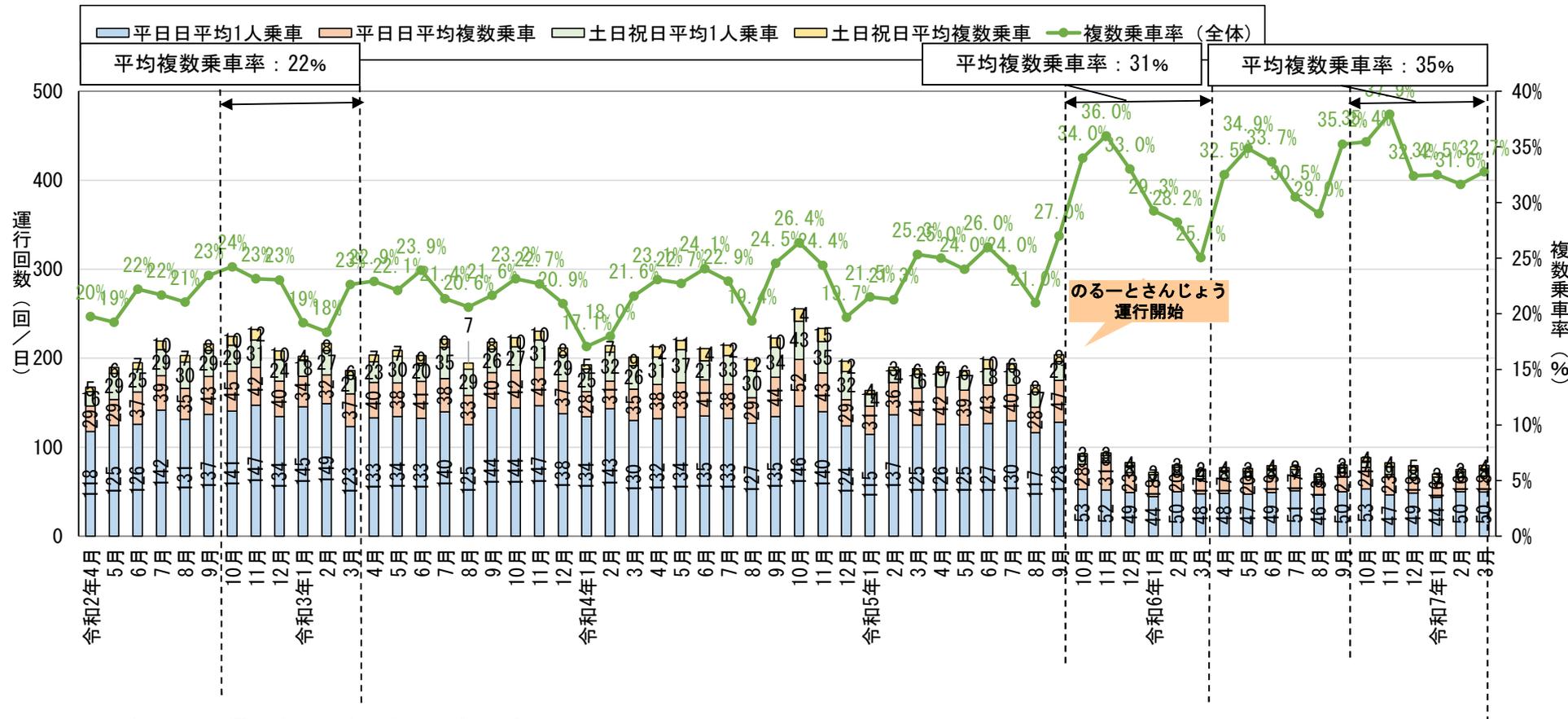


※デマンド交通ひめさゆり日報に基づき集計

1 ひめさゆり(既存デマンド交通)利用実績

(3) 複数乗車率*の推移(令和6年度)

- 令和6年度の10月～3月における平均の複数乗車率は約35%で、令和5年度(31%)の同時期と比較すると、**増加傾向**
- 昨年度は低かった1～3月の複数乗車率が回復している



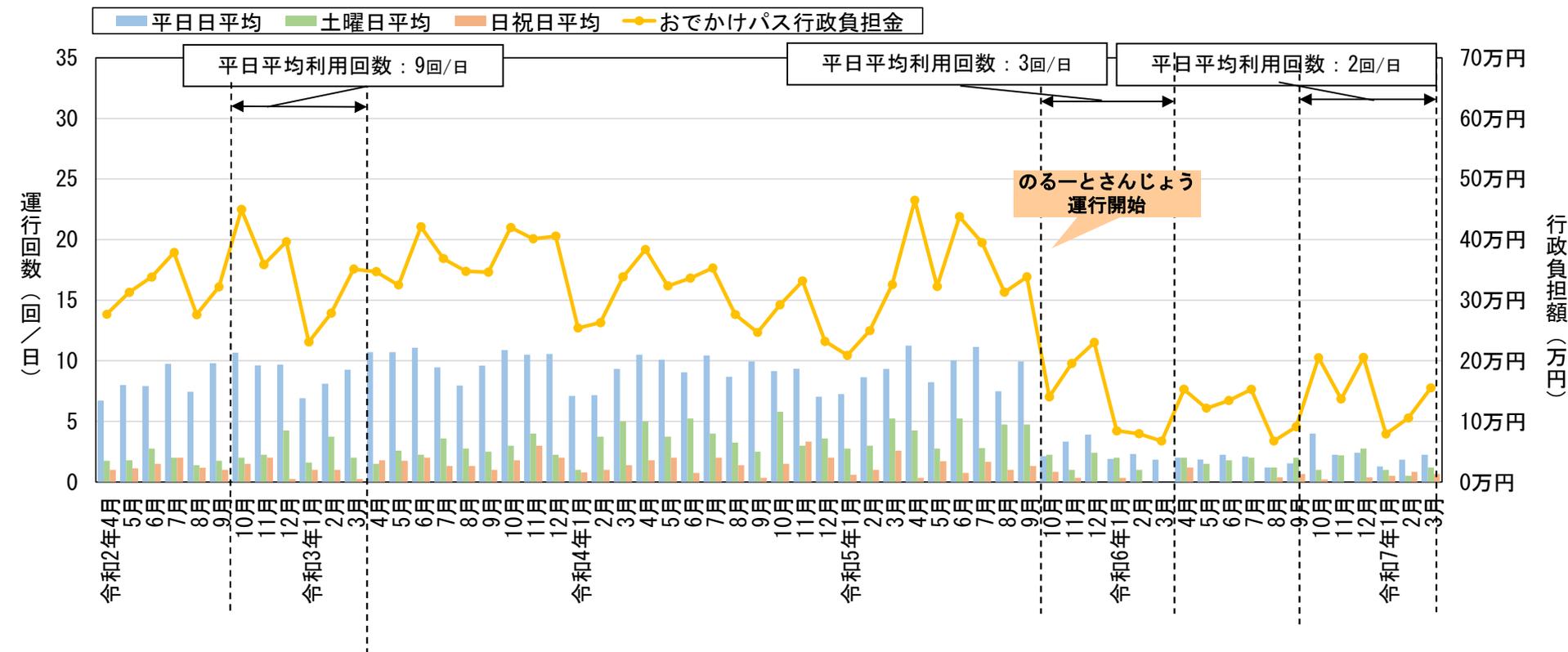
※デマンド交通ひめさゆり日報に基づき集計

※複数乗車率の算出定義：「2人以上で予約された数/全ての予約」

1 ひめさゆり(既存デマンド交通)利用実績

(4)おでかけパスの利用実績(令和6年度)

- 令和6年度の10月～3月における平日平均利用回数は、2回/日で令和5年度の同時期と比較して**減少傾向**



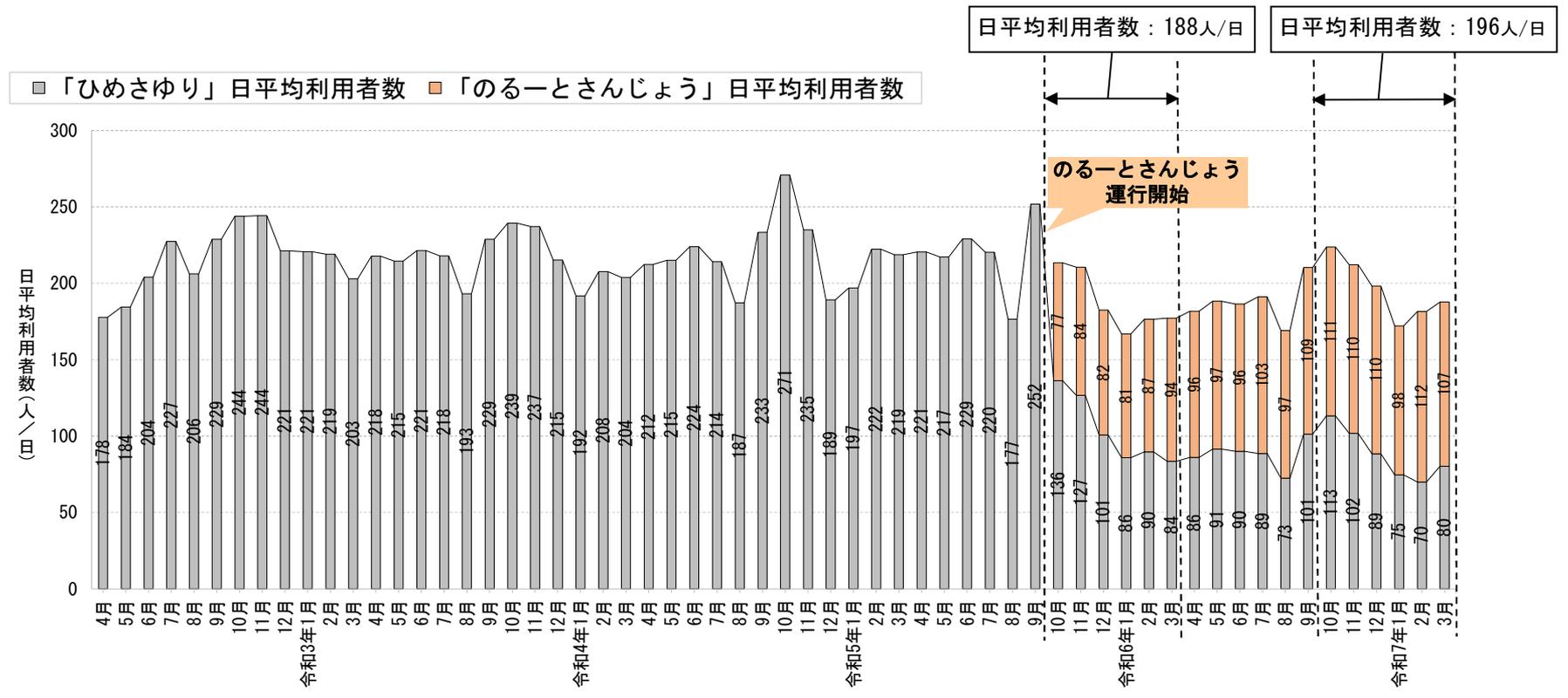
おでかけパス発行枚数(令和6年度): 406枚、協賛店店舗数: 54店舗 (R7.3月時点)
 【参考】おでかけパス発行枚数(令和5年度): 383枚、協賛店店舗数: 55店舗 (R6.3月時点)

※デマンド交通ひめさゆり日報に基づき集計

2 ひめさゆり(既存デマンド交通)・のるーとさんじょう(AIデマンド交通)利用実績

(1) 利用者数の推移(令和6年度・平日)

- 令和6年10月～令和7年3月のデマンド交通全体の利用者数は約196人/日で、令和5年度同時期のデマンド交通全体の利用者数(188人/日)と比較して**増加傾向**
- 特に「のるーとさんじょう」の利用者数が**増加傾向**

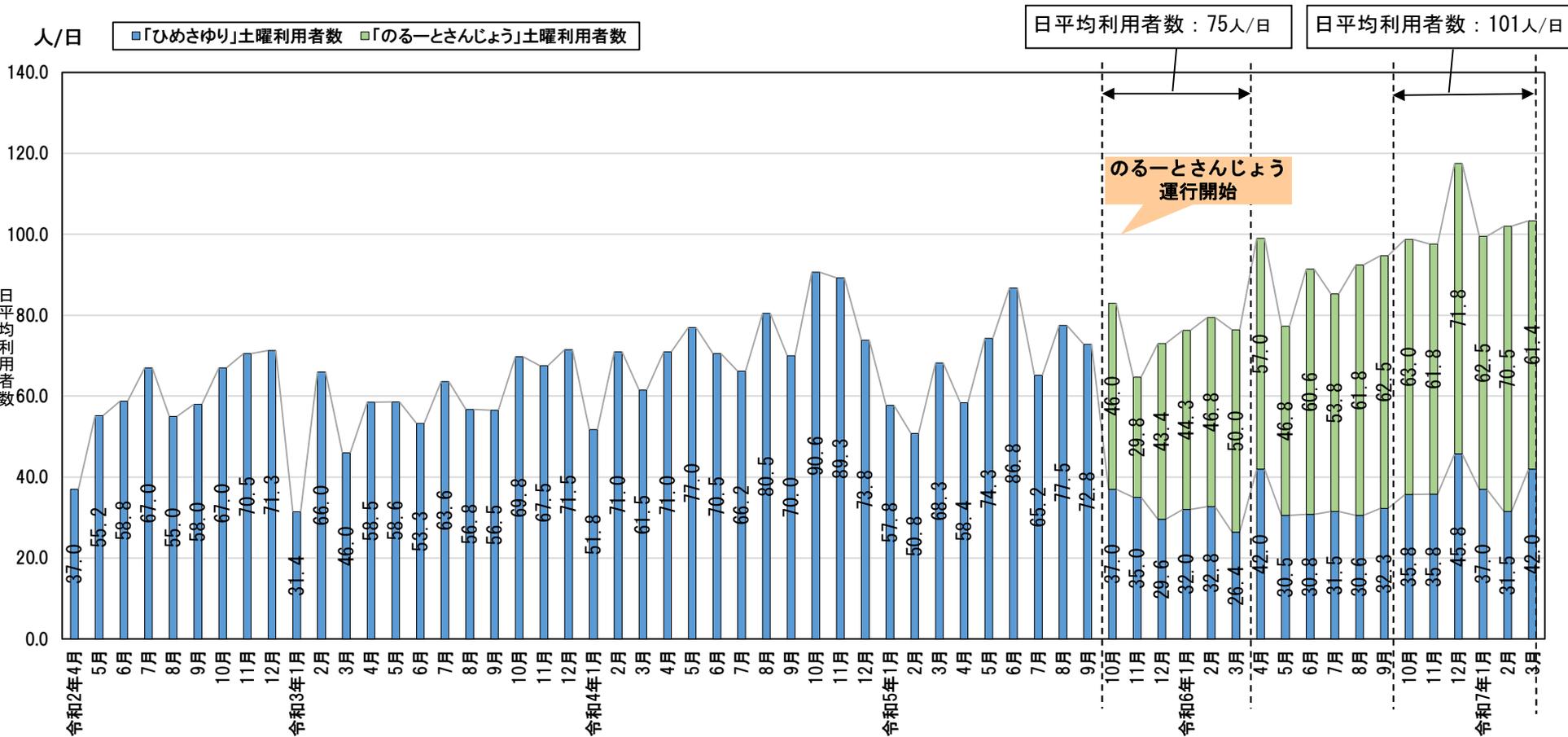


※デマンド交通ひめさゆり日報及びAIデマンドバス乗車履歴に基づき集計

2 ひめさゆり(既存デマンド交通)・のるーとさんじょう(AIデマンド交通)利用実績

(2)利用者数の推移(令和6年度・土曜日)

- 令和6年10月～令和7年3月のデマンド交通全体の利用者数は約101人/日で、令和5年度同時期のデマンド交通全体の利用者数(75人/日)と比較して**増加傾向**であり**直近5年間で最も利用が多い**
- 特に「のるーとさんじょう」の利用者数が**増加傾向**

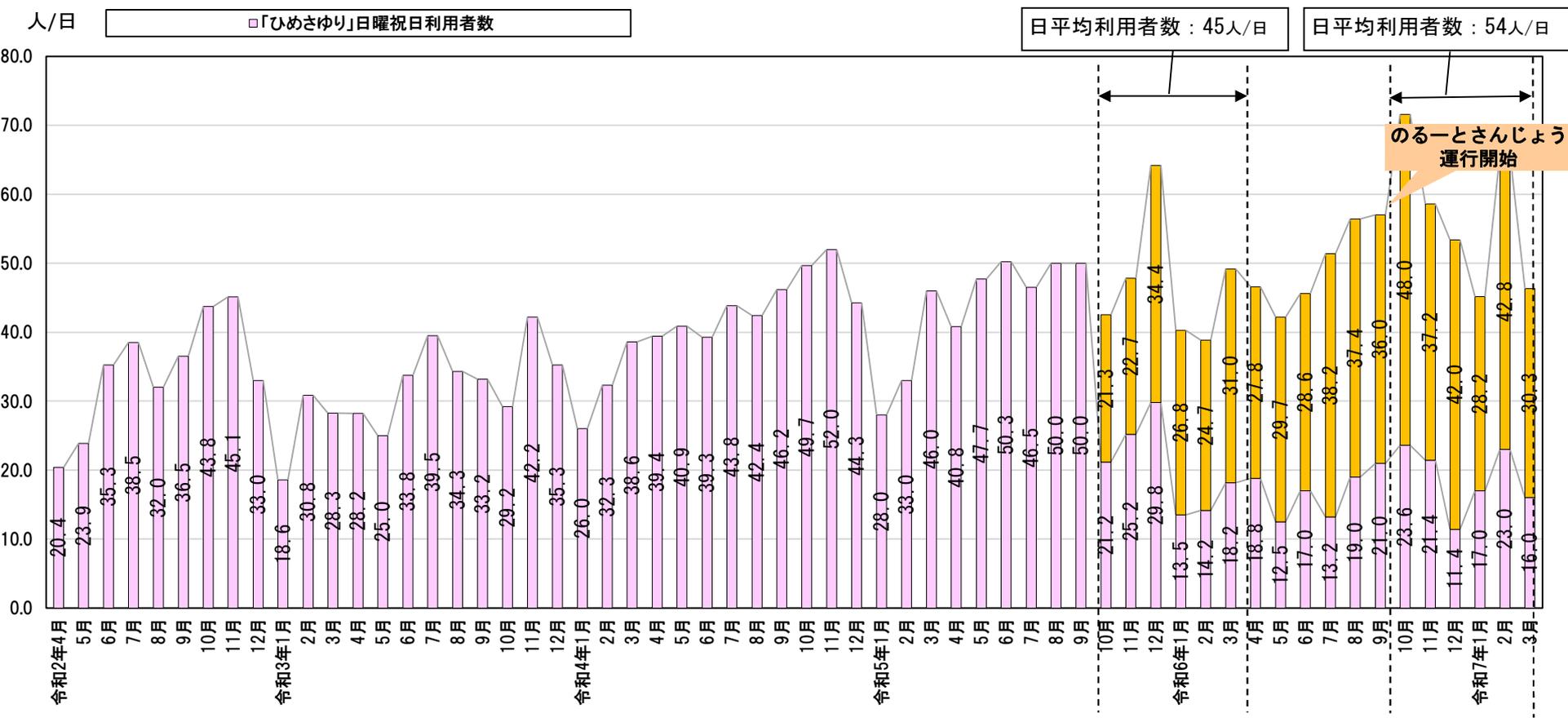


※デマンド交通ひめさゆり日報及びAIデマンドバス乗車履歴に基づき集計

2 ひめさゆり(既存デマンド交通)・のるーとさんじょう(AIデマンド交通)利用実績

(2)利用者数の推移(令和6年度・日祝日)

- 令和6年10月～令和7年3月のデマンド交通全体の利用者数は約54人/日で、令和5年度同時期のデマンド交通全体の利用者数(45人/日)と比較して**増加傾向**であり**直近5年間で最も利用が多い**
- 特に「のるーとさんじょう」の利用者数が**増加傾向**

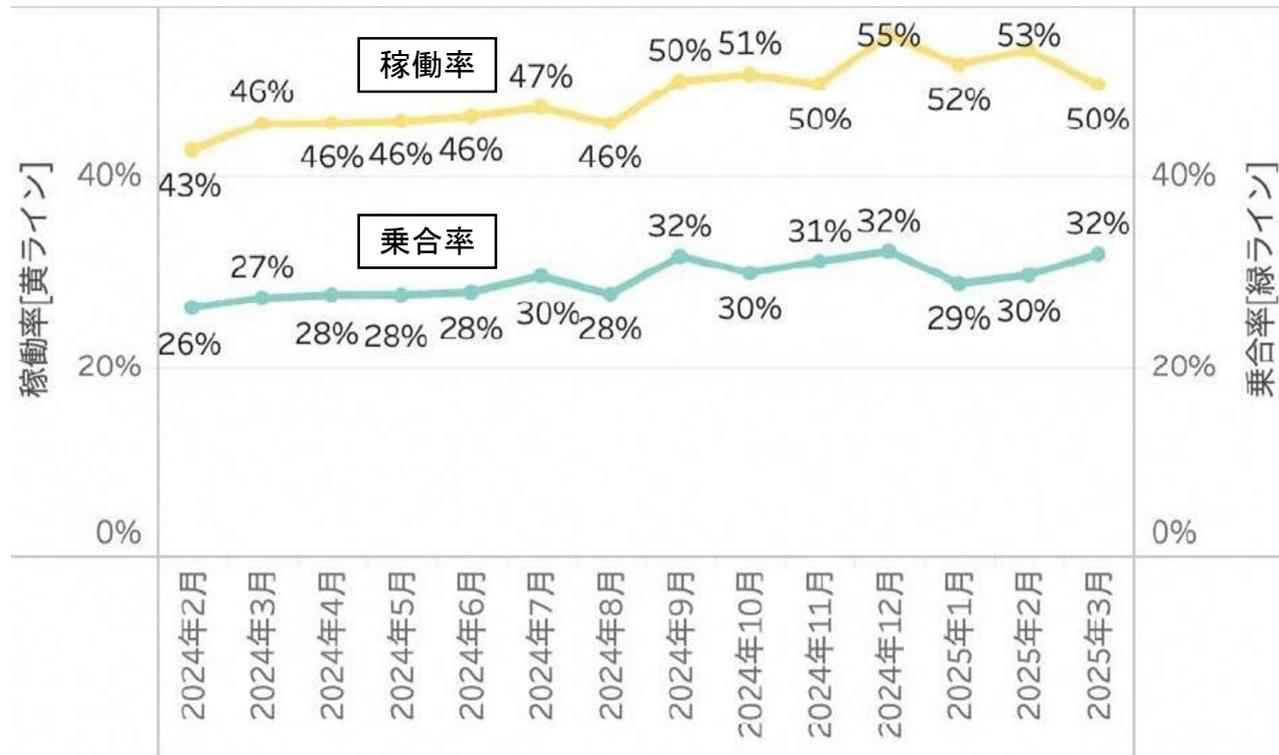


※デマンド交通ひめさゆり日報及びAIデマンドバス乗車履歴に基づき集計

2 ひめさゆり(既存デマンド交通)・のるーとさんじょう(AIデマンド交通)利用実績

(3)稼働率・乗合率*の推移(令和6年度)

- 稼働率は9～3月にかけて50%を超えるまで**増加**した。
- 令和6年度の「のるーとさんじょう」の乗合率は、**微増傾向**(2024年4月:28%⇒2025年3月32%)
- のるーとさんじょうの利用者が増加傾向にあることから、稼働率・乗合率ともに増加傾向にあると考えられる。



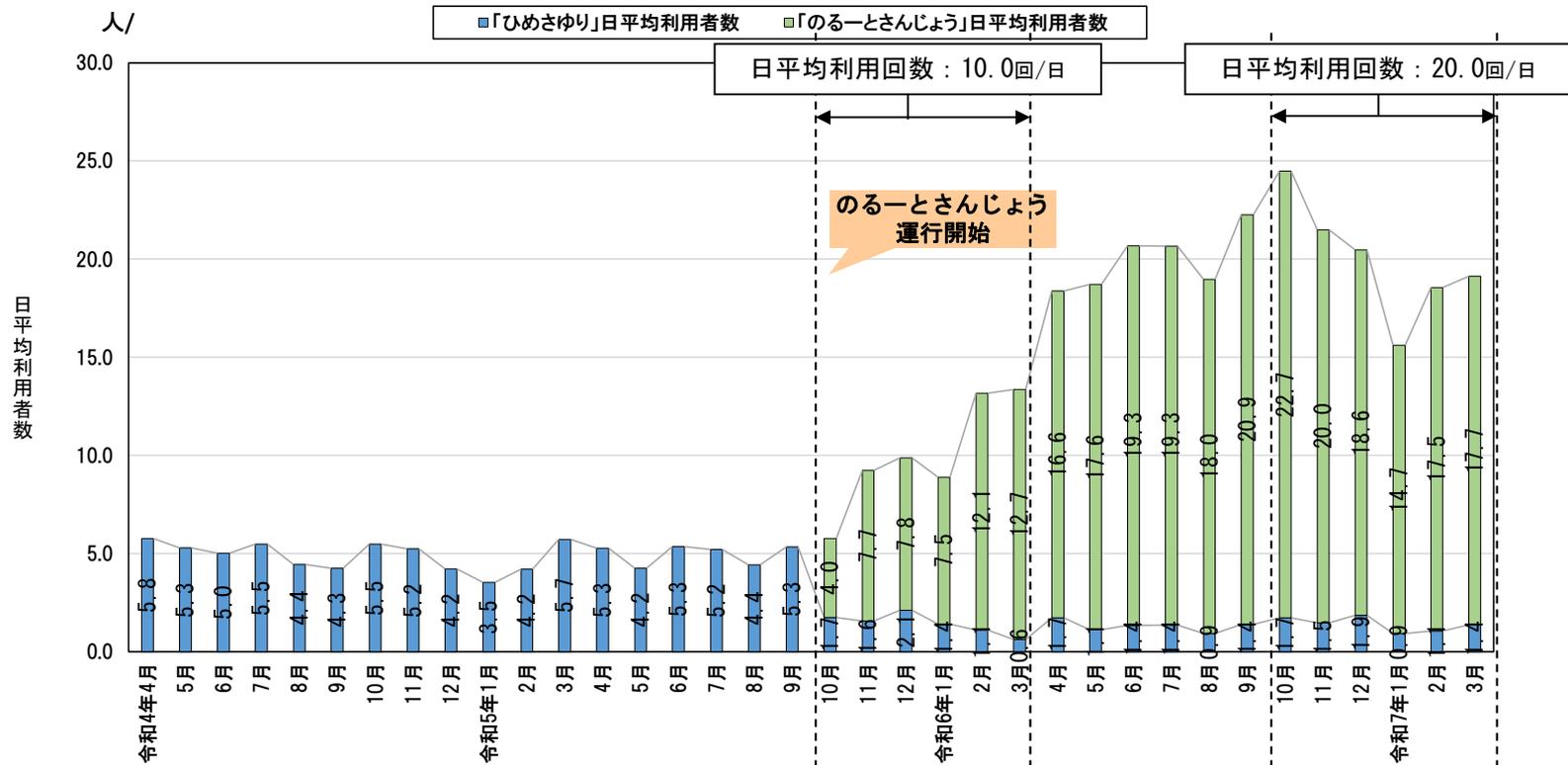
※AIデマンドバス乗車履歴に基づき集計

※乗合率の算出定義：「2組以上の利用者が同乗している時間合計/1組以上の利用者が乗車している時間合計」

2 ひめさゆり(既存デマンド交通)・のるーとさんじょう(AIデマンド交通)利用実績

(4)おでかけパスの利用実績(令和6年度)

- 令和6年10月～令和7年3月における日平均利用回数は、20.0回/日で令和5年度の同時期(10.0回)と比較して**増加傾向**
- 「のるーとさんじょう」における、おでかけパスの日平均利用回数は**大幅な増加傾向**



おでかけパス発行枚数(令和6年度)：406枚、協賛店店舗数：54店舗(R7.3月時点)
 【参考】おでかけパス発行枚数(令和5年度)：383枚、協賛店店舗数：55店舗(R6.3月時点)

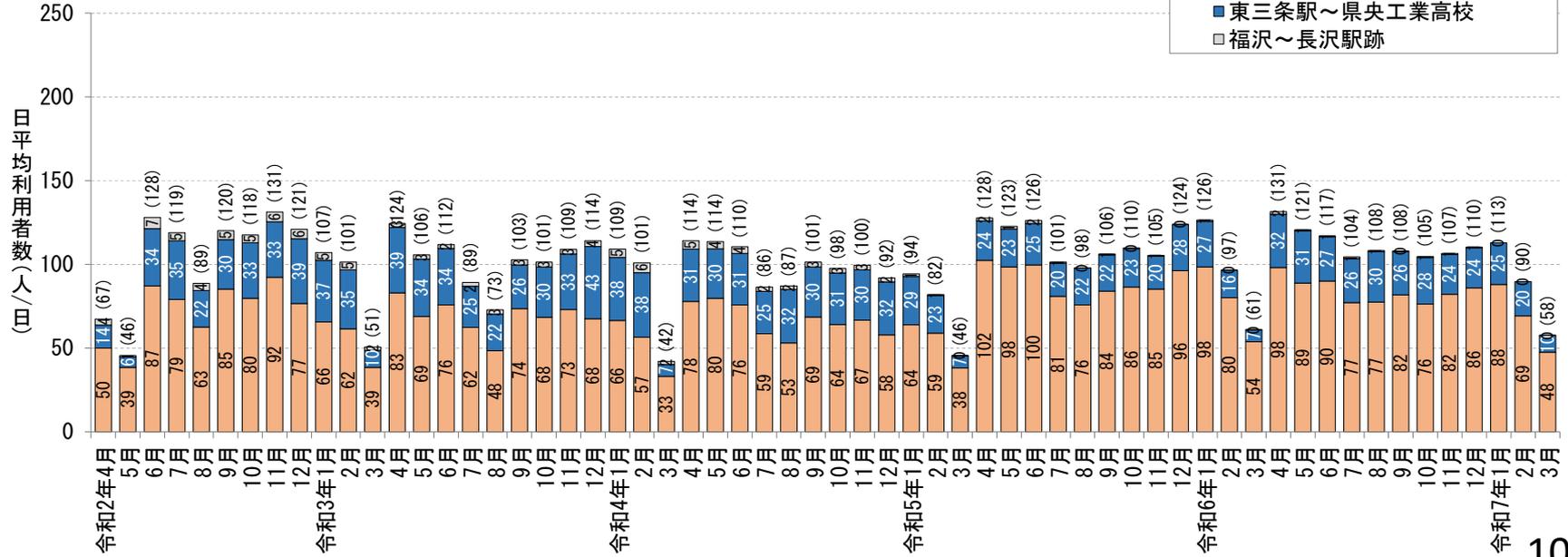
3 高校生通学ライナーバス利用実績

利用者数の推移(令和6年度)

- 令和6年度の平均利用者数は106.6人/日で、令和5年度(108.9人/日)と比較し**減少傾向**
- 東三条駅～県央工業高校区間の利用者数は**増加傾向**
- 福沢～長沢駅跡区間の利用者数は**減少傾向**

	八木ヶ鼻温泉線～県央工業高校	東三条駅～県央工業高校 (補助対象路線) ※八木ヶ鼻温泉線～県央工業高校の内数	福沢～長沢駅跡 (補助対象路線)
令和2年度		27.7人/日	4.5人/日
令和3年度		31.1人/日	3.1人/日
令和4年度		27.1人/日	2.6人/日
令和5年度	108.9人/日	21.3人/日	1.2人/日
令和6年度	106.6人/日	25.3人/日	0.5人/日

※赤字：前年度より増加、青字：前年度より減少

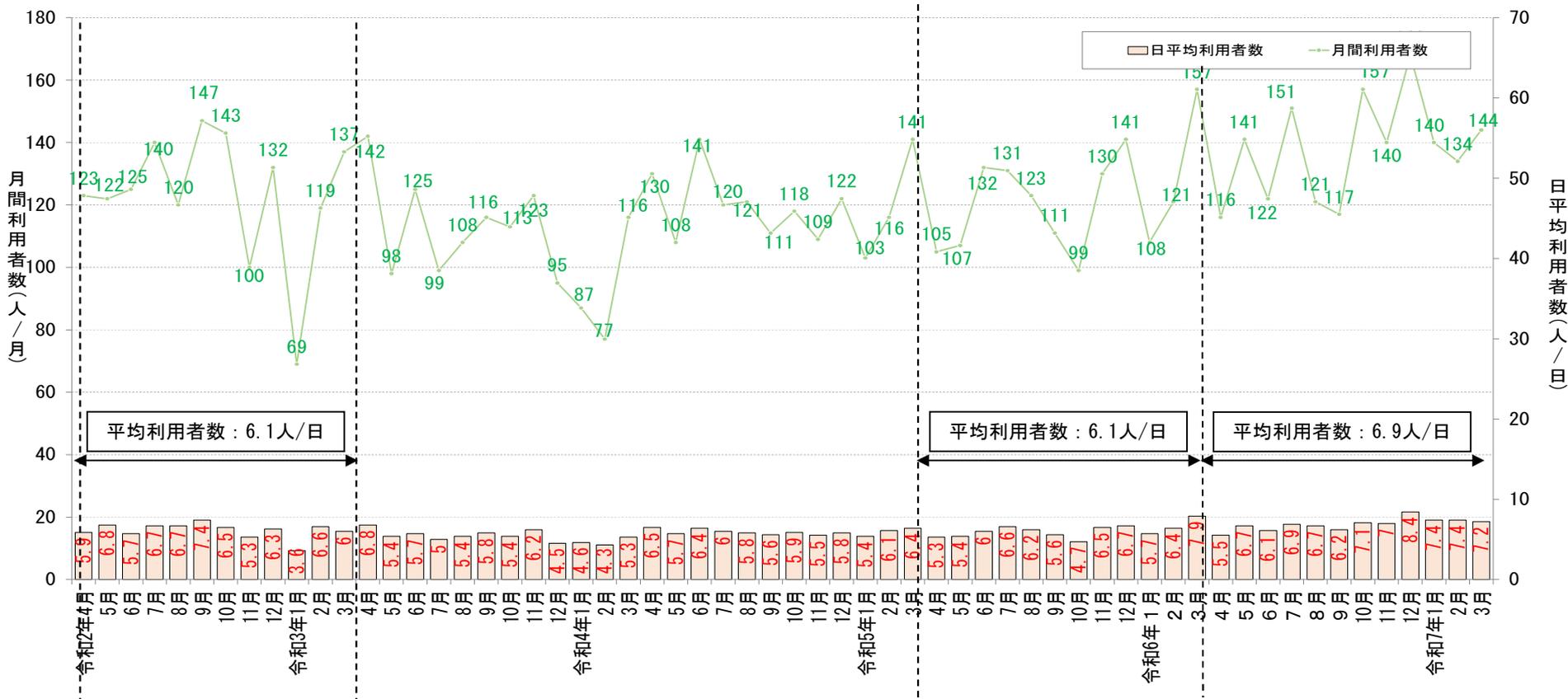


※高校生ライナー利用実績に基づき集計

4 井栗地区コミュニティバス利用実績

利用者数の推移(令和6年度)

- 令和6年度の平均利用者数は6.9人/日であり、令和5年度(6.1人/日)から**増加**
- コロナ禍(令和2年度:6.1人/日)より高い利用者数となり、利用の回復が見られた



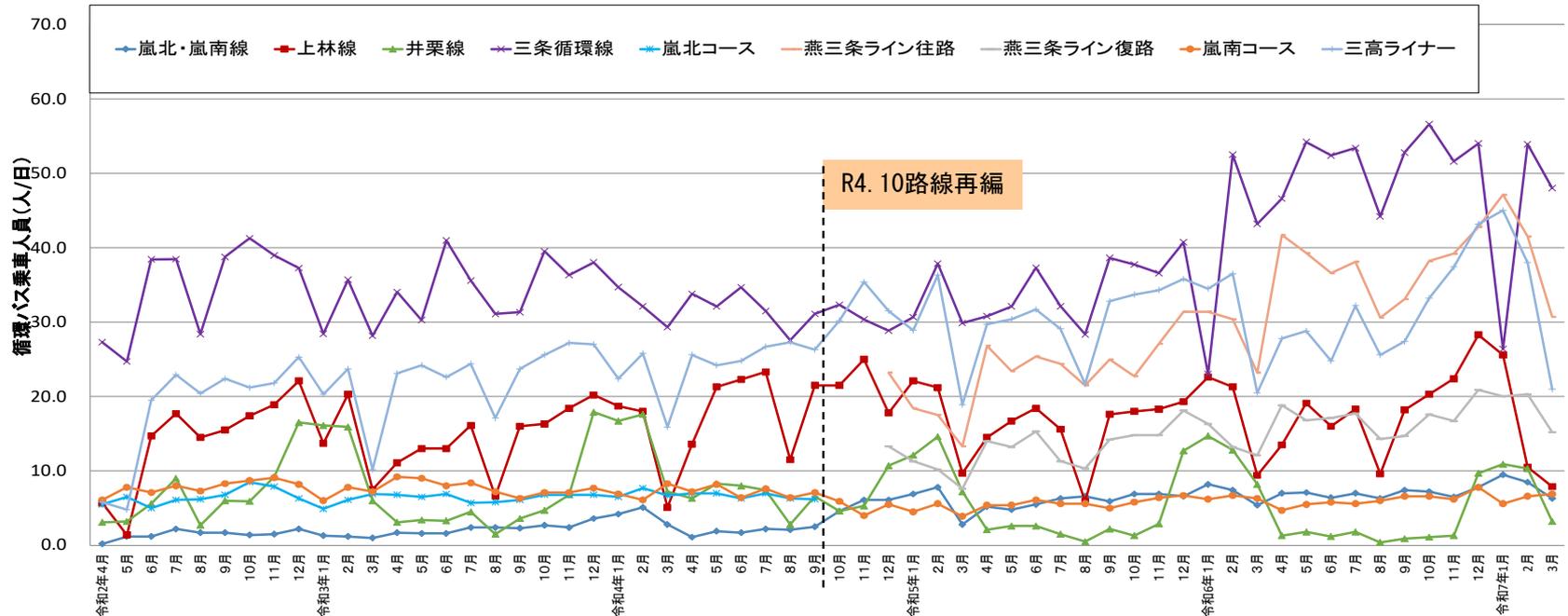
※井栗地区コミュニティバス利用実績に基づき集計

5 循環バスぐるっとさん利用実績

利用者数の推移(令和6年度)

- 令和5年度と比較し、井栗線は**減少傾向**であり、それ以外と全体は**増加傾向**
- 三条循環線は基幹病院を經由するように経路変更を行ったことも影響し利用が増加していると想定される。

	嵐北・嵐南線 (Aコース)	上林線 (Bコース)	井栗線 (北コース)	三条循環線 (南コース)	嵐北コース ※R4.10廃止	燕三条ライン 往路	燕三条ライン 復路	嵐南コース	三高・県央 工業ライナー (三高ライナー)	全体
令和2年度	1.4人/日	13.1人/日	8.3人/日	40.5人/日	6.4人/日			7.6人/日	18.2人/日	95.5人/日
令和3年度	2.7人/日	14.4人/日	7.5人/日	39.9人/日	6.6人/日			7.6人/日	23.3人/日	102.0人/日
令和4年度	3.8人/日	19.2人/日	7.8人/日	36.7人/日	6.6人/日	18.1人/日	10.6人/日	6.0人/日	25.3人/日	134.2人/日
令和5年度	6.3人/日	16.5人/日	5.3人/日	40.9人/日		25.9人/日	13.8人/日	5.9人/日	25.5人/日	140.2人/日
令和6年度	7.3人/日	18.3人/日	3.7人/日	49.5人/日		38.3人/日	17.6人/日	6.2人/日	28.6人/日	169.4人/日



※市内循環バスぐるっとさん利用実績に基づき集計

6 集計結果の考察と今後の対策

全体

- コロナ禍による利用者数減少の傾向は落ち着いたものの、コロナ禍前の水準まで回復はしておらず、また、近年は同程度の水準に定着しつつある。
- 今後、利用者数がコロナ禍前水準まで回復しないことも予測されることから、状況を確認しつつ、以下に記載するような対応策を検討。

既存デマンド交通ひめさゆり

- 令和6年度10月～3月の「ひめさゆり」の利用者数は約94人/日で、令和5年度同時期（利用者数：104人/日）と比較して減少傾向。
- AIデマンド交通（のるーとさんじょう）の導入により、行政負担額が減少していたが、令和6年度4月から1台あたり行政負担額を値上げし、行政負担額が増加した。
- AIデマンド交通（のるーとさんじょう）の利用者数状況および行政負担額にも注視し、デマンド交通全体での利用状況を引き続き確認していく必要がある。

AIデマンド交通のるーとさんじょう

- 令和6年10月～令和7年3月の「のるーとさんじょう」の利用者数は増加傾向。
- 利用者数の増加があったことにも起因し、稼働率・乗合率は増加傾向。
- 「のるーとさんじょう」における、**おでかけパス**の日平均利用回数は**大幅な増加傾向**
- おでかけパスが利用者数増加に影響や効果を与えていると考えられる。

6 集計結果の考察と今後の対策

高校生通学ライナーバス

- 令和6年度平均利用者数は令和5年度と比較して減少傾向。
- 対象となる高等学校への周知を行い、利用者の増加を図る必要有り。

井栗地区コミュニティバス

- コロナ禍(令和2年度:6.1人/日)より高い利用者数となり利用の回復が見られた。
- 地域住民の利用ニーズ等を踏まえ、引き続き利用者ニーズに合った運行が必要。

循環バスぐるっとさん

- R4.10の路線再編により、嵐北・嵐南線は利用者が増加傾向にある。
- 燕三条ラインにおいて、利用者数が前年度比を大きく上回っている。これは、三条市立大学・専門学校の開学から時間が経過し、本路線が通学に使われるケースがより増加したためと考えられる。
- 三条循環線は基幹病院を経由するように経路変更を行ったことも影響し利用が増加していると想定される。
- 今後も**利用者のニーズに合わせた経路変更等**を行い、**利用者数の増加を目指す。**
- 一方で、通勤通学時間帯以外の路線は**のるーとさんじょうと機能が被っていること**から、**今後の効率化のため機能の整理と再編案の検討が必要。**